公認心理師課程

◇公認心理師とは

公認心理師は国家資格で、公認心理師登録簿への登録を受け、公認心理師の名称を用いて、保健医療、福祉、教育その他の分野において、心理学に関する専門的知識及び技術をもって、次に掲げる行為を行うことを業とする者をいいます。

1．心理に関する支援を要する者の心理状態の観察、その結果の分析
2．心理に関する支援を要する者に対する、その心理に関する相談及び助言、指導その他の援助
3．心理に関する支援を要する者の関係者に対する相談及び助言、指導その他の援助
4．心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

◇公認心理師受験資格

公認心理師になるためには公認心理師試験に合格しなければなりません。公認心理師試験の受験資格は、以下の者に付与されます。

1．大学において公認心理師となるために必要な科目として省令で定めるものを修め、かつ、大学院において公認心理師となるために必要な科目として省令で定めるものを修めてその課程を修了した者等
2．大学において公認心理師となるために必要な科目として省令で定めるものを修め、卒業後一定期間の実務経験を積んだ者等
3．文部科学大臣及び厚生労働大臣が1．及び2．に掲げる者と同等以上の知識及び技能を有すると認めた者

◇公認心理師課程の履修

公認心理師の資格を取得しようとする者は、別表のすべての授業科目の単位を修得しなければなりません。なお、「心理演習」と「心理実習」を履修できる人数には制限があります。その具体的な人数と履修者の選抜方法についてはガイダンス等でお知らせします。

（別表）公認心理師課程科目一覧

省令規定科目名	授業科目名	単位数	開講学年
公認心理師の職責	公認心理師の職責	2	3
心理学概論	心理学概論Ⅰ（心理学基礎）	②	1
	心理学概論Ⅱ（心理学応用）	②	1
臨床心理学概論	臨床心理学概論	2	1
心理学研究法	心理学研究法	②	1
心理学統計法	心理学統計法	②	2
心理学実験	心理学実験	④	2
知覚・認知心理学	知覚・認知心理学	2	1
学習・言語心理学	学習・言語心理学	2	2
感情・人格心理学	感情・人格心理学	2	2
神経・生理心理学	神経・生理心理学	2	2
社会・集団・家族心理学	社会・集団・家族心理学	2	3
発達心理学	発達心理学	2	2
障害者・障害児心理学	障害者・障害児心理学	2	3
心理的アセスメント	心理的アセスメント	2	2
心理学的支援法	心理学的支援法	2	2
健康・医療心理学	健康・医療心理学	2	2
福祉心理学	福祉心理学	2	2
教育・学校心理学	教育・学校心理学	2	2
司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	2	3
産業・組織心理学	産業・組織心理学	2	3
人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	2	3
精神疾患とその治療	精神疾患とその治療	2	3
関係行政論	関係行政論	2	3
心理演習	心理演習	2	3
心理実習	心理実習	2	4

※各省令規定科目について、それに対応するすべての授業科目を履修しその単位を修得すること。

認定心理士資格

◇認定心理士資格とは

認定心理士資格とは、社団法人日本心理学会が認定する資格で、「心理学の専門家」としての職務を遂行する上で必要な最低限の標準的な基礎知識と基礎技術を習得していると認定された人に対して与えられる資格です。

◇認定心理士資格の履修

認定心理士の資格を取得しようとするものは、別表の必要科目を履修しなければなりません。

1．「基礎科目」aは4単位以上、b～cはcを4単位以上含む8単位以上、合計12単位以上修得すること。
2．「選択科目」d～hの5領域のうち3領域以上で各4単位以上を含み、合計16単位以上修得すること。
3．a～hの任意の科目または「その他」iより総計36単位以上修得すること。（「基礎科目」と「選択科目」の合計修得単位数が36単位以上ならば、「その他」は修得しなくてもよい。）

（別表）認定心理士資格本学設置科目一覧

領域		授業科目名	単位数	認定単位数	開講学年	修得要件			
基礎科目	a　心理学概論	心理学概論Ⅰ（心理学基礎）	②	2	1	4単位以上		12単位以上	36単位以上
		心理学概論Ⅱ（心理学応用）	②	2	1				
	b　心理学研究法	心理学研究法	②	2	1		8単位以上		
		心理学統計法	②	2	2				
	c　心理学実験実習	心理学実験	④	4	2	4単位以上			
選択科目	d　知覚心理学・学習心理学	知覚・認知心理学	2	2	1	3領域以上で、それぞれが少なくとも4単位以上		16単位以上	
		学習・言語心理学	2	2	2				
	e　生理心理学・比較心理学	神経・生理心理学	2	2	2				
	f　教育心理学・発達心理学	発達心理学	2	2	2				
		教育・学校心理学	2	2	2				
	g　臨床心理学・人格心理学	臨床心理学概論	2	2	1				
		心理的アセスメント	2	2	2				
		心理学的支援法	2	2	2				
		障害者・障害児心理学	2	2	3				
		健康・医療心理学	2	2	2				
		福祉心理学	2	2	2				
	h　社会心理学・産業心理学	社会・集団・家族心理学	2	2	3				
		産業・組織心理学	2	1	3				
その他	i　心理学関連科目、卒業論文・卒業研究	卒業研究	6	4	4				

◇資格の申請及び交付について

4年次前期までに所定の科目と単位を修得した者については、大学が一括して日本心理学会認定心理士認定委員会に仮認定申請を行います。その後、仮認定された者には、卒業時に「認定心理士認定証」と「認定心理士IDカード」が交付されます。

申請手続きについては4年次にガイダンスを行いますので申請希望者は所定のガイダンスに出席してください。また、別途に申請手数料等を徴収します。（一旦納入した申請料は、どのような理由があっても返還いたしません。）